

岩手労働協

発行
社岩手県労働者福祉協議会
盛岡市大沢川原2丁目2番32号
TEL (019) 654-3082
発行責任者 砂金 文昭
編集責任者 小野 務

No.149 2014年1月15日発行



(平泉町 冬の毛越寺庭園大泉が池)



年頭にあたって

社団法人岩手県労働者福祉協議会

会長 砂金 文昭

新年あけましておめでとうございます。

2014年、新しい年の幕開けです。皆様にはご健勝で希望あふれる新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年はスポーツ界では「ソチ・冬季五輪」、FIFAワールドカップブラジル大会と大きなイベントが控えております。県内をみると1月1日岩手県に滝沢市が誕生。約54,900人市民による新たな住民自治のスタートとなります。一方、長年親しまれてきたJR岩泉線の廃線や4月からの消費税8%の導入、きっと政治経済文化の各方面において激動の年となることでしょう。

わたしたち岩手県民は3.11の東日本大震災大津波の教訓から、「日常の幸せ」の大切さを痛感しました。また、人と人との「つながり・絆」が生きる源であることを知りました。そして地域がひとつのコミュニティとして支えあい分かち合うことの良さもまた味わいました。現代社会のもつ合理性・効率性・スピード感といった価値も重要ではありながら、失ってはならないものを人々は改めて気づき始めているような気がします。それは「人間らしさ」の復権でもあります。

残念ながら安倍自公政権の政治手法は、弱者よりも強者に、貧しい者たちより富み豊かな人々に、地方よりも中央に、重心を置いているようです。特定秘密保護法や武器輸出三原則の見直し、国家主義的教科書編集の動き、集団的自衛権にむけた憲法解釈変更といった一つひとつの施策にも、軍靴の音が聞こえてくるようではありません。残念ながら歴史は少しずつ後戻りしているようです。

当たり前の暮らしは黙っていて訪れるものではありません。あるときは声高に主張することも大切です。不満不平があってもこらえていては事の解決とはなりません。「寄らば大樹の陰」とすべてに任せきりの生き方では、社会の危うさはより深刻度を増すだけでしょう。

震災に堪えてきたわたしたち、今年は閉ざした口を開きましょう。理想に向けて前へ歩き出しましょう。皆さんにとって2014年がよい年でありますように。

奪はれし海やおらどの年明くる
初風や重機の音も閑まれり
孫ら去り仮設一間の寒椿

※おらど(俺たちの詠り)

-震災からの復興を誓って-

2014 謹賀新年



2014年 年頭挨拶

労働者福祉中央協議会
会長 古賀 伸明

新年明けましておめでとうございます。
今年、2009年に策定した労福協2020年ビジョンの折り返し点にあたります。2012年の国際協同組合年を契機に、中央労福協は労働組合と協同組合との連携強化を呼びかけ、私も「共助を必要とする人たちが共助の仕組みに参加できるようにしよう」と問題提起してきました。

今年、労働団体と事業団体の連携行動を通じて、協同事業の基盤強化に向けた利用促進と、労働者福祉のウイングの拡大をめざす共助拡大運動の2つを活動の軸とし、昨年1年かけて議論してきたことを具体的な形にし、行動に移していく年にしていきたいと思います。

また、昨年末の生活困窮者自立支援法の成立を受けて、2015年度からの全国での実施に向けて各地域において本来の趣旨にそった実効ある制度にしていくとともに、格差や貧困のない社会に向けた運動に取り組めます。

引き続き、それぞれの立場からの労福協運動への参画とご支援をお願い申し上げます。



働くことを軸とする 安心社会を

連合岩手
会長 豊巻 浩也

新年明けましておめでとうございます。連合は今年で結成25年を迎えます。連合岩手は、8つの地域協議会編成を行い、地域に顔の見える活動を推進しています。

東日本大震災から3年が経過しますが、復興はまだまだの状況です。連合岩手はこれまで雇用の創出をはじめ被災者の生活再建に向け、政策制度の要望・提言に取り組んできました。被災地の皆さんに寄り添い、その思いが実現するよう取り組みます。

政治は、「規制緩和」という労働法制改悪の方向へと向かっています。「限定正社員制度」・「解雇の金銭解決制度」・「ホワイトカラー・イグゼンプション」など格差を助長する政策を止め、働くことを軸とする安心社会の実現のために、職場で働くすべての人が公正で好ましい労働条件(ディーセントワーク)になるよう運動を進めます。

本年も連合岩手に対するご指導、ご協力をお願いし新年のご挨拶といたします。





憲法を守り、平和と民主主義をより確かなものに

平和環境岩手県センター

議長代行 阿部 哲巳

新年明けましておめでとうございます。

今年の参議院選挙の結果、与党は衆参両院で多数を占め、安倍自公政権は当初の経済政策重視の姿勢から、本来持つ反動的体質をあらわにできています。昨年12月には「特定秘密保護法」を労働組合はもちろん、マスコミ・学者・弁護士をはじめ広範な人々が反対したにも関わらず、衆参とも強行可決し成立させました。国民の声を一顧だにすることなく成立を急いだことは、国家安全保障会議の設置、新防衛大綱・中期防の決定、武器輸出三原則の見直し・集団的自衛権容認の憲法解釈変更などとあわせ、安倍政権がまさしく新たな戦前体制を作り上げようとする策動に他なりません。平和環境岩手県センターは、こうした危険な安倍政権に対決し、憲法を守ることにより平和と民主主義を守り発展させていくため、今年も運動していきます。皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



年頭にあたって

岩手友愛会

会長 古門 賢一

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年12月20日に総理大臣官邸で、第5回政労使会議が開催されています。目的はアベノミクス3本目の矢である成長戦略の実現に向けての議論ですが、連合もこの政労使会議を、賃金上昇の環境をつくる意味で評価をしています。今年の賃上げ交渉は、これまでの流れを変える交渉となります。安倍政権が掲げる「国土強人靱化」は国家の累積赤字をさらに膨らませることとなります。そこで、景気回復を確かなものとするためには、内需拡大であり、とりわけ個人消費の拡大を図る以外方法はありません。それには賃金のベースアップと有期雇用者の処遇改善がカギとなります。

今一つ重要なことは、ワークライフバランスの実現だと思っています。厚労省の発表によれば、2013年の年次有給休暇取得率は、3年ぶりに低下し、47.1%となっています。

EU諸国の付与日は30日程度であり、取得率は限りなく100%に近い率となっています。残念ながら日本は、先進諸国の中でも、最長労働時間の国となってしまっています。

今次の春季生活改善闘争は、確実に成果を上げなければならない闘いですが、日本列島の危機的状況から脱却するためにも、大変重要な闘いです。

私たち岩手友愛会は、春闘をはじめ中間地方選挙等に一致団結して、使命を全うして参る所存です。

最後に本年が皆様にとって幸多き年でありますようお願い申し上げ、年頭にあたってのご挨拶とさせていただきます。



新オンラインシステムの安定稼働でより一層のサービス向上を

東北労働金庫岩手県本部

本部長 小野寺 正志

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

おかげさまで、当金庫は2013年10月に創立10周年を迎えることができました。これもひとえに会員の皆様そして関係諸団体の皆様のご指導、ご支援によるものと深く感謝申し上げます。

さて、当金庫は、お客様へのサービス・利便性向上などを目指し、2014年1月5日に新オンラインシステムへ移行いたしました。今後は、役職員一丸となり新オンラインシステムの安定稼働を確保し、より一層のサービス向上に取り組んで参ります。

当金庫は、創立10周年そして新オンラインシステムへの移行という大きな節目を経て、福祉金融機関としての役割を最大限に発揮するため、働く皆様との協働・連帯した労働金庫運動を一層強化し、信頼される金融機関を目指し努力して参る所存です。

2014年が皆様にとりまして、充実した佳き年になりますよう心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭所感

全労済岩手県本部

本部長 来内 広幸

新年明けましておめでとうございます。昨年は「馬耳東風」のごとく民意が否定された年で終わったと言えます。騎馬戦の馬だけにのり、人には添うこともない政治に私たちがどう向き合うのか問われる一年と言えます。

そして、全労済は、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現に向けて、2014年度から向う4年間にわたる新たな中期経営政策を策定する重要な年となります。また、引き続き「こくみん共済」や「自賠責共済」をはじめとする主要共済の加入拡大をはかり当面2013年度の純増目標である5万口数の達成を目指していきます。

最後に、「高山植物の女王」と言われる「駒草」の花は、乾きやすく養分も少ない不安定な礫地に柔かい根を地中深く伸ばして生きています。全労済も厳しい環境のもと、時代に対応した事業体として職域・地域にしっかりと信頼の根をはり事業推進に取り組む決意を申し上げ、年頭の挨拶とします。



一般財団法人の認可承認で 新たな一歩そして更なる発展へ

ハビネス共済会

一般財団法人岩手県民共済会

理事長 浦山 正年

新年明けましておめでとうございます。

また、昨年中はハビネス共済会の様々な取り組みに対し、御支援と御協力を頂き心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年は10数年来の懸案事項でありました、法人移行について、一昨年12月21日に特定保険業の認可を取得したことにより直ちに一般財団法人への移行認可申請を行い、昨年8月19日に開催されました公益認定等審議会において、弊会の一般財団法人への認可が承認されましたことから、昨年9月2日に「一般財団法人 岩手県民共済会」と名称変更し登記をおこない、移行「一般財団法人 岩手県民共済会」と

して、共済事業を保険事業と事業の名称を変更し、新たな一歩を歩みだすことができました。これもひとえに皆様の御支援・御協力の賜物と役職員一同肝に銘じ、御礼を申し上げます。

しかしながら、保険事業を取り巻く環境は益々厳しく、新たな事業を模索するなかで、会員の皆様に安心して加入していただける共済会を目指し、今後とも健全な事業運営を維持・発展させるべく、役職員一丸となって奮闘する決意を申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます



複合的課題解決のための相談事業と貸付事業の展開について

消費者信用生活協同組合

理事長 阿部 和平

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年は「お金の問題」「家庭の問題」「心の問題」およびこれらが複合的に絡み合う問題に関する総合相談会を、岩手におきましては盛岡、北上、釜石、一関市にて、青森県におきましては青森市、弘前市、八戸市にて開催いたしました。いずれにつきましても各市の共催をいただき、青森県三村知事のコメントも頂戴し、また、両県弁護士会および保健所との連携によりまして実施することができました。

この相談会は、社会構造の変化などを背景とする経済的困窮のリスクや社会的孤立のリスクが高まっている中で、その問題を抱える方が自らをサポートしてくれる機関の存在を知らなかったり、相談機関が縦割り組織であることにより当事者の発するSOSに迅速かつ適切に対応または機能しないケースが散見されていることから、先の3つの問題によると思われる相談をお受けし、その解決の糸口を見つけるための機会として開催したものです。

今年は、これらの複合的な課題や問題を抱えている方、あるいは企業や職場のメンタルヘルス対策の支援と経済的困窮や生活再建の問題解決の支援のため、当組合事業である相談・貸付事業のウイングを広げた取り組みを強化して参ります。

当組合の目指す、複合的課題を抱えた方々の問題解決のための取り組みにつきまして改めまして皆様にお知らせいたしますとともに、どうぞ皆様の身近

にこのような問題に関係する方がございましたならば是非とも当組合をご紹介・ご誘導いただきますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



年頭挨拶

岩手県学校生活協同組合
理事長 豊巻浩也

新年、明けましておめでとうございます。

2013年は、原発問題や消費税増税と社会保障の一体改革、農林漁業をはじめ医療・労働・金融・共済に大きな影響をもたらすTPP交渉に加え、平和を脅かす憲法「改正」論議や秘密保護法の成立など暮らしをおびやかす問題が盛り沢山の年でした。私たちが安心して暮らせる社会にしていくために、関係団体のみなさんはもちろん、多くの方々とともに様々

な集会や学習会に取り組み、運動を広めてきましたが、私たちの願いからかけ離れた状況が進行しています。

また、この岩手県においては東日本大震災の影響が未だに深刻であり、将来不安は増すばかりです。学校生協では、沿岸の被災学校を支える支援金に取り組みむとともに、三陸唯一の映画館である宮古映画生協への支援も行いました。

さて、学校生協では第一次改革を終え、第二次改革の初年度を迎えます。第一次改革3カ年では、震災対応を続けながら経営安定のために事業の拡大に取り組み一定の成果を得ました。第二次計画では、消費税増税に対応し更なる改革に取り組み、厳しい経営環境ではありますが、今後も組合員の暮らしに貢献できる事業体をめざし、運動と事業経営を両立しながら、協同組合の理念である「出資」「利用」「経営参加」を今まで以上に高めるべく、役職員一丸となって取り組んでまいりたいと考えております。

ぜひ多くの皆さんに学校生協にご加入いただき、労福協の会員の皆さんと共に平和とくらしを守る運動を進めて参りましょう。

第11回文化講演会 「復興支援チャリティー」

2013年2月16日(土)、盛岡劇場において大槌町出身の「白澤みさきさん」をゲストに迎え、第11回文化講演会「復興支援チャリティー」を開催いたしました。

文化講演会には、大槌町被災者(約40名)の方々をご招待するとともに、大槌町の物品販売をおこないました。

参加者は約370名で、入場料全額と連合秋田・秋田労福協の義援金及び岩手労福協の義援金と併せ、100万円を大槌町に寄贈いたしました。



家庭介護セミナー

高齢化社会における対応として、家庭でできる介護の基本を学んでいただくため、2013年3月16日(土)盛岡会場と17日(日)北上会場の二カ所で「家庭介護セミナー」を開催しました。

セミナーには、ご夫婦での参加もあり皆さん座学と実技に真剣に取り組んでいました。



盛岡教室 3月16日(土)ニチイ学館盛岡マリオス教室
参加者9名

北上教室 3月17日(日)ニチイ学館北上教室
参加者6名

ホームページのご案内

岩手労福協では、ホームページを開設いたしております。イベント予定・活動報告等を掲載しております。是非ご利用下さい。

ホームページ <http://iwate.rofuku.net>

岩手労福協 第61回通常総会が開催される

岩手労福協は2013年6月20日、岩手労働福祉会館において第61回通常総会を開催。2012年度の活動報告及び会計関係並びに2013～14年度の役員改選の議案が満場一致で承認された。



2013～14年度労福協役員

会長	砂金文昭	(日本労働組合総連合会岩手県連合会)
副会長	小野寺正志	(東北労働金庫岩手県本部)
〃	来内広幸	(全労済岩手県本部)
〃	豊巻浩也	(平和環境岩手県センター)
〃	古門賢一	(岩手友愛会)
専務理事	八幡博文	(日本労働組合総連合会岩手県連合会)
理事	竹岡伸幸	(東北労働金庫岩手県本部)
〃	浦山正年	(財団法人岩手県民共済会)
〃	昆誠	(財団法人岩手労働福祉会館)
〃	阿部和平	(消費者信用生活協同組合)
〃	高橋克公	(岩手県学校生活協同組合)
〃	齋藤健行	(自治労岩手県本部)
〃	千葉伸市	(岩手県東北電力関連産業労働組合総連合)
〃	三浦清	(情報労連岩手県協議会)
監事	川崎則男	(全労済岩手県本部)
〃	柴谷正孝	(運輸労連岩手県連合会)

岩手労福協 第62回臨時総会が開催される

岩手労福協は2013年8月7日、岩手労働福祉会館において第62回臨時総会を開催。新公益法人制度の移行に伴い、(社)岩手県労働者福祉協議会定款変更(案)並びに2012年度決算会計諸表変更(案)の議案が満場一致で承認された。

中央労福協 第61回定期総会が開催される 2014～15年度運動方針

中央労福協は、2013年11月29日に第61回定期総会を東京・ラングウットにおいて開催し、2012～13年度の活動報告・2013年度の会計報告等及び2014～15年度の運動方針・2014年度予算等の議案が承認されました。

特にも、「2020年ビジョン」で示した活動方向、基本目標「①国民の共感が得られる社会運動と政策、②地域に根ざした活動・ライフサポート、③労働者福祉運動の基盤強化、④協同事業の強化、⑤労働者福祉のウイングの拡大」に向け取り組んでいくことが確認されました。



北部労福協 第49回定期総会開催される

メインスローガン

「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくらう！」

2013年11月14日、労働者福祉北部協議会(北部労福協)の第49回定期総会が、宮城県の「宮城県労働福祉センター(ハーネル仙台)」において、来賓・役員・代議員の出席のもと開催されました。総会は、2013年度活動報告・会計決算報告、2014年度活動方針・予算が承認されました。

また、総会終了後に講師：及川徳子(フリーランス・アナウンサー)を迎え、「心に届く話し方」と題して講演会が開催されました。

2013年12月から2年間、岩手労福協が幹事県となりました。



北部労福協第49回定期総会



講演会

岩手労働福祉会館への 対応について

岩手労働福祉会館は、築40年を超過し「老朽化」、「事業運営」更には、都市計画道路拡張事業による玄関部分の譲渡など大きな課題があります。

対応については、2012年5月より「会館在り方検討委員会」並びに「会館建設検討委員会」で協議を行ってきました。

その協議を踏まえ、2013年10月31日をもって解散し、現在清算人会による清算事業をおこなっています。

解散に至る経過の中で、岩手労福協に以下の要請がありました。

- (1) 2013年7月11日「財団法人岩手労働福祉会館の解散に伴う要請」
- (2) 2013年10月21日「財団法人岩手労働福祉会館の解散に伴う要請」
- (3) 2013年12月18日「岩手労働福祉会館の解散に係る残余財産の寄附」

要請を踏まえ、岩手労福協第66回理事会(2013/10/23)、第67回理事会(2013/11/26)第68回理事会(2013/12/25)で協議を重ね、同意書の締結を行うとともに「岩手労働福祉会館の解散に係る残余財産の寄附」の受諾を行うことといたしました。

今後については、会館からの「残余財産の寄附と事業継続」要請を踏まえつつ、迅速に持続可能な運営の方向性を模索していきます。

入賞者と作品名

岩手県知事賞

絵画部門	鈴木 つや子 (雪の朝)
写真部門	岩城 茂 孝 (乗馬アトラクション)
書道部門	松江 邦 雄 (述懐)

入賞者

〔絵画部門〕

優秀賞	菅原 東一郎 (早春の奥入瀬)
奨励賞	堀米 英子 (秋のめがね橋)
//	竹沢 淳 (湖面の風情)
佳作	柴田 和夫 (春風の中へ)
//	辻 齊一 (江刺の鹿屋)
//	玉川 浩嗣 (ジキニヤムアメ)
//	浅沼 正夫 (朝市)
審査員特別賞	大澤 和江 (潮騒の詩I)

〔写真部門〕

優秀賞	浅川 義廣 (静かな朝)
奨励賞	福盛田 弘 (日々のお楽しみ)
//	平 宏之 (ツツジの咲く頃)
//	黒木 義則 (瓶の中の世界)
佳作	佐藤 文明 (おてつだい)
//	千田 久 (自分のおもに見られる少女)
//	阿部 正介 (背くらべ)
//	坂下 栄次郎 (明暗の瀑布)
//	照井 俊男 (最良の日)
親子ふれあい賞	吉田 均 (なにしてんの おばあちゃん)
//	葛巻 ハル (笑顔からシャボン玉)
//	澤藤 敏男 (春だ)
審査員特別賞	野坂 次郎 (恐る恐る)
//	板垣 弘清 (嫁ぐ日)

〔書道部門〕

優秀賞	三上佳奈子 (怜秀) (海邊釣石)
奨励賞	熊谷友子 (梢廣) (五言絶句)
佳作	佐々木光子 (洗翠) (采折難遠)
//	田畑彩夏 (彩華) (臨・乙瑛碑)
//	石村 廣志 (ウィーンの幼稚園の壁面に見る)
審査員特別賞	菅原ゆかり (澤藤華星) (釋皎然詩)
//	木内淳子 (汀鷺) (方澤詩)

〔切り絵〕

特別賞	林 智恵子 (鹿踊り)
-----	-------------

第32回

岩手県勤労者美術展

—盛岡市民文化ホール(マリオス)で開催—

10月31日(木)から11月3日(日)までの4日間、第32回岩手県勤労者美術展を盛岡市民文化ホール(マリオス)4階展示場において開催いたしました。

作品出展は、絵画56点、写真96点、書道22点、切絵24点の合計198点が出展され、期間中約は約350名の方々が鑑賞に訪れました。

表彰式は、3日(日)正午から展示会場で行われ、審査員の先生方から、部門別の総評のご講評をいただき開催されました。

岩手県知事賞は岩手県商工労働観光部雇用対策・労働室の佐藤課長から、また、労福協の砂金会長からは、各部門優秀賞、奨励賞、佳作について、それぞれ賞状と副賞が授与されました。

なお、次回の第33回美術展は、11月20日(木)～11月23日(日)盛岡市民文化ホールにて開催予定です。詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。たくさんのご出展をお待ちしております。

審査員	絵画	及川 久	示現会会員、岩手芸術祭洋画部門常任理事
	写真	小川文男	岩手県写真連盟会長
	書道	吉田晨風	岩手書道協会副会長



書道 知事賞受賞作品



絵画 知事賞受賞作品



写真 知事賞受賞作品

第24回岩手労福協会長杯ゴルフコンペ開催

労福協会員、関係団体の交流と親睦を目的としたゴルフコンペを、2013年9月28日(土)に岩手ゴルフ倶楽部(紫波郡紫波町)において開催しました。コンペには38名が参加してそれぞれ遺憾なく日頃の實力を発揮され、腕を競い合いました。

優勝	佐藤 繁 (J R 総連)	グロス84 ネット73.2
準優勝	楽山 勲 (トヨタ東日本)	グロス93 ネット73.8
第3位	沼田正行 (東北労働金庫)	グロス98 ネット75.2

2013年度 退職準備サポート研修会

退職後の生活設計や年金、社会保険等についてお話を聞き、退職後の生活に少しでも活かしていただくことを目的に退職準備サポート研修会を県内3会場で開催しました。

日時	地区	会場	参加者数
2013年11月9日(土)	盛岡	勤労者福祉会館	26名
2013年11月10日(日)	北上	北上商工会館	23名
2013年11月30日(土)	一関	アイドーム	17名

(社)岩手県経営者協会にも後援をいただき、日本年金機構並びに各事業団体や県社会福祉協議会の方々には講師をお願いし、年金保険の概要、退職後の健康保険・資金運用・保障などについてお話をいただきました。

また、各会場とも研修会後に個別相談も受けました。



研修内容

- 年金制度の概要 日本年金機構
- 退職後のお金活用策 東北労働金庫岩手県本部
- 退職後の保障設計 全労済岩手県本部
- 退職後の医療保障 ハピネス共済会
- 県内における多重債務 消費者信用生活協同組合
- 地域での自分のあり方 岩手県社会福祉協議会
- 退職後の社会保険 日本年金機構

第25回岩手県勤労者野球大会

第25回岩手県勤労者野球大会を2013年10月20日(日)雫石町町営鶯宿グラウンドで開催いたしました。

当日は、小雨の降る中ではありましたが、予定開始時刻の8時30分に試合開始となりました。

野球協会へ依頼している審判団が来ないなどのトラブルがある中で、参加者や動員者のご協力をいただきプレー開始されました。県内各地区予選を勝ち抜いた7チーム(1チームが直前欠場)が参加し熱戦が繰り広げられました。

試合結果につきましては、以下のとおりです。



- 団体賞**
- 優勝 永愛友クラブ (北上)
- 準優勝 都南バッティングセンタークラブ (盛岡)
- 第3位 盛岡タイムスNICKS (盛岡)
- 第3位 いすゞ自動車東北(株) (盛岡)
- 個人賞**
- 最高殊勲賞 杉本享大 (永愛友クラブ)
- 殊勲賞 小菅義美 (永愛友クラブ)
- 敢闘賞 鎌田大樹 (都南バッティングセンター)



優勝
永愛友クラブ

ライフサポートセンターいわて相談状況報告

(2013年4月1日～12月31日現在)

相談総件数は9ヶ月324件(前年同期184件)で前年比1.80倍と大幅増です。相談内容からは大変厳しい生活環境が伺われます。

主な相談内容は、多い順に①生活相談234件(72%)、②法律税金34件(10%)、③労働相談34件(10%)、④金銭相談18件(6%)です。

〈相談内容別〉

合計	労働相談	法律税金	子育て	金銭問題	生活相談	社会保障
332件	36件	35件	2件	18件	239件	2件
%	11%	10%	0.5%	16%	72%	0.5%

〈年齢別〉

合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明
332件	0件	9件	121件	84件	55件	40件	13件	5件	5件
%	0%	3%	36%	25%	17%	12%	4%	1.5%	1.5%

〈男女別〉

合計332件	男性50件(15%)	女性282件(85%)
--------	------------	-------------

〈サポートセンター別〉

合計332件	いわて 324件(97%)	北上 0件(0%)	一関 8件(3%)
--------	---------------	-----------	-----------

〈主な情報媒体累計件数〉

合計	電話帳	新聞	ポスター	H P	便利帳	その他	不明
332件	214件	67件	14件	9件	6件	4件	18件
%	65%	20%	4%	3%	2%	1%	5%

第17回岩手県勤労者ボウリング大会

労福協会員、関係団体の交流と親睦を目的とし岩手県勤労者ボウリング大会を、2013年2月23日(土)にビッグハウススーパーレーンにおいて開催しました。

参加者は44名で、和気藹々と楽しい中にも日頃の実力を遺憾なく発揮され、腕を競い合いました。

優勝	ニチイケアセンター盛岡西(盛岡)	TOTAL 1,549 / AVG 193.6
準優勝	つながってアクセス(盛岡)	TOTAL 1,420 / AVG 177.5
第3位	平泉町役場(一関)	TOTAL 1,342 / AVG 167.8



労福協からのお知らせ

2013年度研究集会

- 日時** 2014年1月29日(水) 16時～
- 会場** ホテルニューカーリーナ 2階
- 講演内容** 「地域での自分の在り方・ボランティア活動(仮題)」
講師：社会福祉法人岩手県社会福祉協議会
地域福祉企画部専門員 菅原 進氏

第17回岩手県勤労者ボウリング大会

- 日時** 2014年2月22日(土) 10時～
- 会場** ビッグハウススーパーレーン(盛岡市川久保)
- 参加** 40名程度(10レーン)
個人賞・団体賞・参加賞あり!

2014年新春交賀会

- 日時** 2014年1月29日(水) 17時30分～
- 会場** ホテルニューカーリーナ 2階 TEL 019-625-2222

健康促進セミナー

- 日時** 2014年3月中旬
※ 日時・場所等が確定次第、ご案内いたします。



ろうきん

冬です。大きな安心に包まれたい季節です。ろうきんには、将来に向けて夢を大きく育てるプランがあります。きっといいことある。

いいことあるね!

東北労働金庫岩手県本部
 ☎ 0120-1919-62
 (受付時間：平日午前9時～午後5時)
<http://www.tohoku-rokin.or.jp>

ろうきんイメージモデル 高垣薫子



ZENROSAI NEWS

30th Anniversary **30** 世代を超えて、安心をつなぐ。
こくみん共済

今日、「まさか」について考えよう。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済
 全国労働者共済生活協同組合連合会

<詳細は全労済岩手県本部各支所までお問合せください>

■盛岡支所：TEL 019-622-0631

■北上支所：0197-65-0160

■一関支所：TEL 0191-26-2678

■釜石支所：0193-21-1122

全労済岩手県本部(岩手県労働者共済生活協同組合)

穏やかな時間とくつろぎの空間

Hotel Sannou

ホテル 山王



〈ハピネス共済会直営のビジネスホテル〉

シングル 1泊 **3,650円**
(税込)

ツイン 1泊 **6,900円**
(税込)

〒020-0821盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ2F

TEL. 019-651-0591



売主さん・貸主さん募集中!!

(公社)全日本不動産協会会員
(公社)不動産保証協会会員
東北地区不動産公正取引協議会会員
岩手県知事免許(2)第2323号

不動産賃貸・売買のことなら

きょうせいライフ不動産事業部

〒020-0821盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ2F ハピネス共済会隣り

TEL.019-626-0002 FAX.019-626-3901

そうだ
暮らしの
問題

解決の糸口を 見つけに行こう!

自治体提携
救済資金貸付制度

債務整理や生活再建に必要な資金
(教育資金、車購入資金など)
としてご利用いただけます。

- お金のこと
※自治体提携貸付制度もございます。
- 家庭のこと
- ところの悩み

悩んでいるあなたのお電話をお待ちしています。



CFC
信用生協

消費者信用生活協同組合

〒020-0875 岩手県盛岡市南大通1-8-7 CFC第1ビル2F

ホームページ <http://www.iwate-cfc.or.jp/>

岩手県内または青森県内にお住まい、
またはお勤めの方が所定の出資金により
当組合に加入いただくことでご利用
いただけます(貸付の際は審査がございます)

フリーダイヤル

0120-101-245

お問い合わせ・ご相談は
お近くの相談センターにて

- 盛岡事務所
- 一関事務所
- 北上事務所
- 青森事務所
- 釜石事務所
- 八戸事務所

自治体との提携による消費者救済資金貸付制度と生活再建に必要な資金貸付制度がございます。

岩手県学校生活協同組合

商品をご自宅まで
配達します。
カタログでラクラク
お買い物!

の 自 宅 配 達



学校生協に加入して利用しませんか?

自宅でゆっくりチラシを見て注文。
商品も自宅に届きます。
(食品・雑貨・CD・本・衣類)

● 配達料金1ヶ月…400円

安全・安心

環 境

たすけあい

インターネットから
共同購入注文できます



お問い合わせは

岩手県学校生協 本部



0120-112246

フリーダイヤル (無料)

岩手県学校生協

検 索

<http://www.igcoop.or.jp/>

秘密 厳守

勤労者の皆さんの様々な悩み事やご相談に対応いたします。

サポ-ト



☎ 0120-804-340 に

お電話ください。

労福協の

ライフサポートセンターいわてが

あなたを応援します。

相 談 無 料

相談日 月～金曜日の平日

時 間 午前10:00～午後5:00

「ライフサポートセンターいわて」は、勤労者の皆さんの生活支援を目的として、(社)岩手県労働者福祉協議会を中心に、関係団体が協力して立ち上げた組織です。お気軽にお電話ください。

※専門家等に相談する場合は、別途料金がかかる場合があります。

面接相談可